



発行所 愛媛県喜多郡 長濱町役場 印刷所 岸本印刷所

合併後第二年度

定例町議会

昭和三十一年度豫算決る

新年度予算審議町議会は去る三月二十六日招集され、決算承認外二五議案につき、三月三十日迄各委員会連日慎重審議され、一部特例の修正を除き、何れも原案通り議決された。

此の審議に先立ち末町長から、次の如き施政方針に就いての説明並に挨拶があった。

説明に当りまして、私の所 べき昭和三十一年度も、更懐の一端を申し上げ本論に入りたいと存じます。

国の外に於きましては、未曾有の難境に於きましては、シ ョネーブ会議を筆頭に世界平和の諸方策が、各国に於て真剣に討議され、新しき世界秩序の建設が、着々と押し進められ、国内に於きましては、未曾有の豊作を遂げました。

昭和三十一年度の後をうけまして、茲に新しい年度を迎える事になりまして、来る

切つて見ますと、吾々の眼に映じますのは、やはり一歩進めば、一歩退くと云つた、運々たる世界の歩みでありまして、あらゆる社会の進歩と云ふものは、はたしきい進歩と云ふものは、発見しにくいもので御座います。しかし自然界の現象を例に取つて見ても、解るごとく、吾々の目に見えない地の底の水の流れと云うものは、断絶に休む事はありません。花咲く春はあつたを待つ人には降り積つた雪をかきわけて、その下でじつと耐え忍びつゝ、大地に芽を萌え草をこゝろ、見せて上げねばなりません。此の

一年だけに氣をとられては大きな流れを見失ふことになるかも知れないので御座います。

昭和三十年一月一日、長濱町外五ヶ村の合併により新長濱町が発足致しまして、まもなく間に一年間を経過致しました。鳥居多々申しますが、不肖初代長濱町長として就任以来、議員諸公の絶大な御協力にも拘はらず、何ら目星しい業績を挙げ得なかつた事を深く反省致して居る次第で御座います。

思ひますに、合併当初約八千万円になつて居る長期借入と、約三千五百萬円の一時借入金と云つた、膨大な其れ々理由ある負債を背負つて居りました。新長濱町に就任して、此の一年間は勿論で御座います。皆さん方に御満足頂けるよう、新町にふさわしい雄大な町政を実施する事が出来なかつた事を、茲に重ねて、お詫言する次第で御座います。

巷間やも致しまして、此の様な町行政の状態では何んの為合併した効があるのかと云つた、強い御批判も聞かれないものでは御座いません。

此の様な折角合併致しましたものを、元の姿に解体しようとする所謂「一分利問題」を希い願う気持ちは

三ヶむりの話

仕事に精出した後の一服、寝覚めの一服、食後の一服、むかし話の合間の時間、つなぎに一服、遊山に、行楽に、若い人々のたのしい語らひに、紫煙のかおりは、まことに愛煙家にとつて何よりの醍醐味でせう。

ところでこのゆらゆらとは、たのしみ空間へ淡くも消えて行くむらりの中は、一体何が秘められているのでしやう。ニコチン？ 勿論ニコチンがたばこの生命であり、人体に刺激を与え、精神に鎮静を与える役目と同時に、又中毒作用を起す毒をも備へて居ることはみなさん御存知の筈です。

ところで案外気づかれていない大切な要素がもう一つかくされて居ます。

御存じですか？

税金を納めるにも金も、うけの方法があることを御存じですか。組合や部落、納期に納められた場合の報償金については、御承知済みと思ひますが、もう一つ個人々々でもうけていただく道があります。

それは納期前納付の方法です。四期に分れて居る町民税や固定資産税をその納期より前に納めて頂くこと、町内の店から煙草を仕込んでいつて下さい。そうすれば何十万或は百万以上のお金がこの町へ帰つて来ることになるのだらうと思ひます。

たばこは町内でのこのことを愛煙家のみなさんの合言葉にしようではありませんか。

昭和31年度一般会計歳入歳出豫算

歳入		歳出	
種別	31年当初予算	種別	31年当初予算
1. 町税	28,333,500	1. 議費	1,130,000
2. 交付金	26,800,000	2. 役所費	15,188,230
3. 財産収入	477,630	3. 消防費	1,811,090
4. 分担金	1,008,000	4. 土木費	6,124,940
2. 使用料	4,331,700	5. 教育費	11,405,620
6. 借入金	2,318,260	6. 衛生費	3,435,690
7. 県支	1,083,980	7. 保健費	1,929,780
8. 寄附	100	8. 福祉費	4,012,140
9. 繰入金	63,000	9. 建設費	562,130
10. 繰上	100	10. 農業費	110,000
11. 雑収	1,173,900	11. 選挙費	267,000
12. 町債	1,500,000	12. 諸予	15,838,480
合計	67,090,170	13. 支	4,409,250
		14. 備	865,820
		合計	67,090,170

豈本町のみなさんで、全国的な風潮の様で御座います。此の事は町合併によつて生れたもので、新しい町が、殆んど一様に背負つて居る宿命でも申し上つて居る共通の現象だと思ふのであります。

しかし最初に申し上げました通り、此の困難な合併当初の新長濱町におきましては、合併した為にならざるに、公の絶大な御協力にも拘はらず、何ら目星しい業績を挙げ得なかつた事を深く反省致して居る次第で御座います。

思ひますに、合併当初約八千万円になつて居る長期借入と、約三千五百萬円の一時借入金と云つた、膨大な其れ々理由ある負債を背負つて居りました。新長濱町に就任して、此の一年間は勿論で御座います。皆さん方に御満足頂けるよう、新町にふさわしい雄大な町政を実施する事が出来なかつた事を、茲に重ねて、お詫言する次第で御座います。

巷間やも致しまして、此の様な町行政の状態では何んの為合併した効があるのかと云つた、強い御批判も聞かれないものでは御座いません。

此の様な折角合併致しましたものを、元の姿に解体しようとする所謂「一分利問題」を希い願う気持ちは

に、町政に携つて参りました。其の後幾多の諸問題も順次皆様に御話し、御協力によりまして、克服し得ました事であり、皆様の御支援助の意を表する次第であります。

昭和三十一年度予算編成に就いての概要を申し上げます。

合併後第二年度を迎え、各地区共々新規事業の要望がいろいろありますが、何分町現在の財政的見地から考慮して、此の御要望事項も予算化する事の出来なかつた事を遺憾に存じます。

歳入に就いて申しますと、町税、交付金、財産収入、分担金、使用料手数料で三十九万六千六百六十六円を増加見込みと見込んで居るのを見まして、其の他の面でも減収となつて、結局百六十五万九千九百円の減となりまして、歳出面で見ますと公債費が増加となり、町税二千八百三十三万三千三百円も此の公債費とされる現状にありまして、之が予算編成に當りましては、各課に命じて、之がバランスを取らした様な次第であります。

編成方針として

(一) 基礎財政として、其の上の余力財源を重点的に配分する。

(二) 昭和三十一年度を基準として、新規事業に就いては、

去る議会において任期満了になった。

公営住宅入居者選考委員が次の通り決定した。

◎ 議会議員 九名

長濱 藤次梅太郎

浦上 愛明

川西金太郎

二宮金之助

津田 利広

松本 垣生

塚本 梅雄

塚本 梅雄

日野 義満

泉 伯

◎ 学識経験者 六名

長濱 大部 雅幸

喜多灘 山根カヨ子

楠生 田中忠志

池田喜美夫

山口 謙

山下 晃

ては財源の見透しのつき次第追加更正す。

(三) 三役の俸給は一部減を計り多少でも一般財源に当てる。

(四) 補助金 助成金は昭和三十一年度実績の半額に切りつめる。

(五) 県外旅費は、二等実費を以て支給する。

(六) 通勤手当は全般的に廃止する。

第一期 固定資産税

納期は 四月二十五日です

完納に御協力下さい

長濱町初の海外移民者 決定さる

長濱町大字武島地満信氏 (二四才) は愛媛県唯一人の海外移住者として見事選出合格し、単独青年移民として勇躍南米に移住される事に成りました。

去る三月二十二日県庁に於て県主催に依る同民の前居住されました。

巴ウロ市コチア産業組合に

愛媛県農林建設青年隊 参加希望者の募集

農山漁村の中堅として自立自営、もしくは海外に雄飛せんとする有為な青年技能者としての自立地帯を作らんとする有志の青年を募集する趣旨をもち、郷土社会又は移民先国の建設に寄与せんとする青年の希望を達成する趣旨をもち、左記の通り隊員の募集をさせていただきますので希望者又は内容を詳細に知りたく方は町役場又は各出張所に申出下さい。

尚本年は特に中南米諸国(ブラジル、パラグアイ、ベネズエラ、ドミニカ)東南アジア諸国(カンボジア)への移民並びに県内外移住を希望する者に重点をおかけいたします。

一、募集人員 五十名

一、募集期間 四月一日～五月十日迄(申請書作製に時間を要しますから少なくとも一週間前迄に申出)

一、資格 年齢十八才以上

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

公 告

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

予て皆様の御協力を得ました長濱中学校建設債券の本年度償還分は抽せんの結果左記の通り決定致しましたからお知らせ致します

記

一 中学校建設債券第五回償還番号

末尾 一番のもの全

一 利子支払 発行債券の全

一 支払開始日 三月三十一日

一 支払場所 長濱町役場

